



校長室だより

校長 山崎 聡子

修了式を迎えました

3月25日(火)に、修了式を迎えました。式では、各学年の代表児童に、修了証を渡しました。どの学年の子供も、しっかりとした表情で修了証を受け取りました。修了証は、子供たちが一年間を学びを終えたことの証です。修了証と共に渡した「あゆみ」は、関わってこられた先生方の思いがぎっしり詰まっているものですが、特に3学期のあゆみは、担任から文書で子供たちの様子をお伝えしています。全ての「あゆみ」に目を通しましたが、日々の学習に前向きに一生懸命取り組む姿、友達の話聴いて、自分の考えを広げていく姿、自分の役割を自覚し、責任をもって行動する姿、友達を思いやる姿等、一人一人が自分自身と向き合ったり、友達との関わりの中でよりよい自分が引き出されたりする姿が具体的に書かれておりました。全ての子供たちが、学校生活全体を通して、大きく成長してきたことをうれしく思います。

修了式の中で、この一年間を振り返り、それぞれの学年に、1年間の中でみせたすばらしい姿について話をして、全体へは次の話をしました。

.....

- ① 成長できたのは、一人一人の力と共に、出会った仲間の存在が大きかったこと。
『きみが いるから ぼくの いのちは かがやくんだ』(SEKAI NO OWARIの歌:yume)という歌詞を紹介し、出会った仲間
に感謝すること。

- ② 今日を迎えることができたことは、たくさんの方々の支えがあったこと。

- ・ おうちの方がいらしたことで、一人一人が安全に健康で過ごせるように、支えてくださっていたこと。
- ・ 安全で美味しい給食を提供していた調理員さん、栄養士さんがいらしたことで。
- ・ 事故等に合わないようにと、登下校の見守りをしてくださっていた地域の方々や保護者の方々がいらしたことで。
- ・ 安心して学校生活を送れるように、学校の環境を整えていた用務員さんがいらしたことで。
- ・ みんなの体調をいつも気にかけていた保健室の先生がいらしたことで。
- ・ みんなの話聴いたり、一緒に遊んだり、いつもそばにいて力になっていた先生方がいらしたことで。

今日を迎えられたことは、多くの祈りといっても過言ではない、そういう思いに支えられていたこと。だからこそ、多くの方々に感謝の思いをもって、今日一日、そして今の学年を終えてほしいこと。

.....

保護者の皆様からも、子供たちの成長をぜひ言葉で伝えていただき、成長を共に喜んでいただければと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、たくさんのお力をいただきました。感謝申し上げます。子供たちのよりよい成長のために、今後も御協力・御支援をよろしくお願い申し上げます。次に学校に全員が登校して来るのは、学年が一つ上がる4月です。春休みは、期間が短いですが、子供たちの安全が守られ、新学期に子供たち全員が元気に登校して来ることを教職員一同、楽しみにしております。